

## 2025年度 愛知校学校関係者評価委員会「2024年度活動評価」結果報告書

1. 開催日時 2025年6月23日(月) 14:00-16:00 2. 開催場所 日産愛知自動車大学校 多目的ルーム

3. 出席者 (学校外委員) 地域代表 久田 浩一 様 名古屋市港区役所 区政部 部長  
 企業代表 野本 正之 様 東海日産自動車株式会社 エリア長  
 関係団体代表 天野 稔紀 様 愛知県自動車整備振興会 教育部 課長  
 卒業生代表 内山 晃 様 愛知日産自動車株式会社 課長

(学校内委員) 学校長 松川 健一 ・ 教育部長代理 鈴木 貴久 ・ 学務部 部長代理 兼 教育部 課長 武内 健二  
 (事務局その他) 学務部 課長代理 中川 安行 ・ 教育部 課長代理 中務 健之 ・ 教育部 課長代理 上谷 晃一 ・ 教育部 課長代理 飯田 大介  
 学務部 課長代理 田名瀬 義治 学務部 統括 今野 雄一

4. 議題 1) 挨拶(松川)  
 2) 学校自己点検・自己評価結果等説明 …「2024年度自己点検、自己評価報告書」のうち、特に下記の内容について説明  
 ①昨年のご意見の受け止め ②学生募集・就職 ③教育活動 ④社会貢献活動  
 3) 意見交換

5. 議論 1) 結論 今回の自己点検、自己評価報告内容について、全委員からご意見を伺うことができた。  
 同時に、貴重な意見・指摘を頂いたので、以下の受け止めのとおり対応していく。  
 2) 項目別評価と質疑応答

項目	基準	所属	質問者	主な意見
報告	昨年のご意見の受け止め	学校 報告		<ul style="list-style-type: none"> <li>「各企業からより柔軟な就職活動や活動開始時期を早くしてほしいという要望があるか」とのご意見について、今年度は活動開始時期を昨年度より2か月前倒しでスタートいたします。企業様の要望や、他の整備専門学校との活動時期を勘案して、当校の学生が不利益とならないように早めました。</li> <li>また、今後は地元にご協力の少ない留学生に対し、遠方企業と連携したガイダンスを実施いたします。</li> <li>留学生の増加による教職員の負担増加については、国家試験対策など手厚い指導が必要な分野には人員を投入しています。また、ICT活用や留学生育成ノウハウの蓄積を通じて、より合理的で質の高い教育を実現することで、対応をしています。</li> <li>学生募集のエリアについては、北陸エリアでは新幹線開通により首都圏に学生が流れる傾向もあるため、この点を考慮したフォロー強化で対応いたします。</li> <li>国家試験対策において、現在ガンリンとジーゼルの二種類の試験に対応しています。この制度は今年度が最後です。来年度からは、1種類の試験に統合させる新資格制度となります。現1年生から新資格制度に対応した授業が始まっており、来年度の国家試験を見据え、今から受験対策の準備を進めています。</li> </ul>
意見	学生募集 就職	愛知県自動車整備振興会	天野様	<ul style="list-style-type: none"> <li>留学生の日本語レベルはどの程度なのでしょうか、日本語検定は取得しているのでしょうか？特定技能2号「整備」の制度が始まり、外国人と接することが増えましたが、意思疎通が難しい人もいます。学校ではどのようにされていますか？</li> </ul>
		学校 回答、受止め		<ul style="list-style-type: none"> <li>日本語検定N3レベルの学生が多いですが、日本語検定を全員が取得しているわけではありません。入学試験の段階ではコミュニケーション力を重視していますが、個人差はあります。学校としては、卒業時に国家2級自動車整備士を合格できるように教育をします。また、日本語についても、勉強会を実施するなどして手厚く支援しています。</li> </ul>
意見	教育活動	東海日産自動車	野本様	<ul style="list-style-type: none"> <li>卒業生アンケートで、「1級のお客様整備結果説明、入庫時の基本的な問診」の評価が下がっている。日産販売会社では、整備士がお客様に直接説明することがお客様満足度向上につながるため、非常に重要度が高く、現在様々な取り組みを進めています。学校では、お客様対応は、授業で取り入れていますでしょうか？技術力だけでなく、このお客様対応力をさらにレベルアップしていただければ助かります。</li> </ul>
		愛知県自動車整備振興会	天野様	<ul style="list-style-type: none"> <li>大手メーカーでは留学生や日本人の経験が浅い整備士でも、整備方法をわかりやすく動画にすることで技術力を担保する取組を進めています。</li> </ul>
		愛知日産自動車	内山様	<ul style="list-style-type: none"> <li>EV車のバッテリーに関して、今後は営業所での小型車バッテリー脱着の機会が増える見込みです。関連する資格取得も検討していますが、安全確保が最優先事項と考えています。</li> <li>AR技術を活用した整備だけでなく、問診アプリも出てきており、整備士の仕事も近代化が進められています。また、整備要領書と部品検索システムで部品名称が異なり、検索が困難でしたが、現在は名称が統一され、検索しやすくなっています。</li> </ul>
		学校 回答、受止め		<ul style="list-style-type: none"> <li>お客様対応については、顧客対応に関する座学やロールプレイを授業に取り入れています。従来のもを継続しており、新たな取り組みはできておりません。今後は、販売会社様と連携をしながら、インターンシップやDr.Kプロジェクトのような実体験の場を通じて、お客様対応を体験させていただくことなどの取り組みが出来ればありがたいと思います。</li> </ul>
意見	社会貢献活動	港区役所	久田様	<ul style="list-style-type: none"> <li>クリーンパートナー活動や小学生を招いて学校や整備士のお仕事紹介等の地元への貢献活動をしていただき、ありがとうございます。地域の人は、やはり地元へ愛着があります。また、地元でこのような学校があると知っていただくことは大変良いことと思います。引き続き、このような取り組みを継続していただくようお願いいたします。</li> </ul>
		学校 回答、受止め		<ul style="list-style-type: none"> <li>今後も、区役所様とも連携をして、社会貢献活動を継続していきたいと思っております。</li> </ul>
意見	まとめ	愛知県自動車整備振興会	天野様	<ul style="list-style-type: none"> <li>Dr.Kプロジェクトは、地元の整備工場とも連携し、八丈島の方々も大変満足されて、とても良い取り組みですね。</li> </ul>
		港区役所	久田様	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校訪問時の学生の挨拶や、実習風景から、教員と学生の関係性が非常に良好であると感じました。また、学生が真剣に学業に取り組んでいる姿勢はとても素晴らしかったです。現代の若者の車離れが進む中で、自動車整備士は社会にとって不可欠な存在であり、今後も優秀な整備士を輩出し続けることを期待します。</li> </ul>
		東海日産自動車	野本様	<ul style="list-style-type: none"> <li>Dr.Kプロジェクトは、日産自動車と連携をしているのでしょうか？</li> </ul>
		学校 回答、受止め		<ul style="list-style-type: none"> <li>日産自動車からは、関係部署の方々、ならびに広報の方にもお越しいただきました。合同の活動というわけではありませんが、深く連携はしております。</li> <li>学生はDr.Kプロジェクトを通じて、普段見ることのない珍しい車種に触れる機会があり、また、車の所有者の方と直接コミュニケーションを取り、感謝される経験も得られました。そして、整備士としてのやりがいを強く感じる事ができました。</li> <li>日頃から各委員の皆様とは交流をさせていただいており、何かありましたら引き続きご意見をいただけますと幸いです。</li> </ul>